科目番号	科目名		位数	標準	実施学期	程時限	教室 (場所)	担当教員	授業概要	備考	開講予定日	対面での授業開始予 定日(8/21以降)	開講時限	対面での授業を行うにあたっての具体的な配慮 事項	備考(授業時間の確保など)
, 			7	+44	₩C	}			自分の手足、自画像の彩色写生を行うことによ	人数制限あり		<u> </u>	MOUNTE OFF	受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	春C(5回分)はオンラインにて実施
YAE1112	日本面基礎演習1	2 2	. 0 1	1 - 2	春(夏季休業 中	火5.6 集中	アート&デザ イン実習室1	程塚 敏明	り、日本画表現に必要な基礎的描写力を養う。 人物モデルを使用し塑造による頭像を制作す	I marma II	春C 9月24日、25日	9月24日	春5火曜5、5限5回 はオンラインによる授 業+2日間の集中授業	マスクの着用	5回分(15h)を2日間集中授業で実施
YAF1012 J	彫塑基礎演習1	2 2	.0 1	1 - 2	春C夏季 休業中	随時	50112	宮坂 慎司, 大原 央聡	人物モデルを使用し重流による頭像を制作する。	人数制限あり	7/7 9/1, 9/3, 9/5, 9/8, 9/10 9/15, 9/17, 9/23	9月1日	オリエンテーションで連 格済み	受講生間の節継を2m前後離して設定する。 マスクの着用 地力に換気を行う	春Cモジュール 7/7に遠隔授業でオリエ ンテーションを行い、対面での授業開始 予定は9/1以降
YAF1022 J	彫塑基礎演習2	2 2	. 0 1	1 - 2	春C夏季 休業中	随時	50112	大原 央聡,宮坂 慎司	配査による模刻を行い、立体に対する観察力、認 施力を深め基礎的な立体造形力を養う。	人数制限あり	7/9 9/1, 9/3, 9/8, 9/10, 9/15, 9/17, 9/19, 9/24	9月1日	オリエンテーションで連 絡済み	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	参Cモジュール 7/7に遠隔授業でオリエ ンテーションを行い、対面での授業開始 予定は9/1以降
YAG1011	書概論	1 1	. 0	1	夏季休業 中	随時		D. D. D.	書の意義や芸術性、中日書道の歴史を概談し、表 現・鑑賞など学書の範囲や特性についても講述 ***		7月4日、11日、18日、				オンライン授業
		∳-	•••	••••			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		する。 現代社会における芸術支援の事例を実地に調査 する。		25日、8月1日	{ {	各4.5限		オンラインで事前講義と演習、期間
YBB0502	学外演習! (芸術支援 学)	2 1	. 5	1 - 2	通年	集中		石崎 和宏,直江 俊雄,吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を実地に調査		9月下旬予定	対面の予定なし	2日間集中予定		中に各自で感染に注意しながら現地 訪問・調査、オンラインで事後報告 会 オンラインで事前講義と演習、期間
YBB0902	学外演習II(芸術支援 学)	2 1	. 5	2 - 3	通年	集中		石崎 和宏,直江 俊雄,吉田 奈穂子	する。 現代社会における芸術支援の事例を実地に調査	i : : : :	9月下旬予定	対面の予定なし	2日間集中予定		カンフィンで事別請義と、所当、 中に各自で感染に注意しながら現地 訪問・調査、オンラインで事後報告 会
YBB1202	学外演習III (芸術支援 学)	2 1	. 5	3 - 4	通年	集中		石崎 和宏,直江 俊雄,吉田 奈穂子	駅代社会における芸術支援の事例を実地に調査 する。		9月下旬予定	対面の予定なし	2日間集中予定		オンラインで事前講義と演習、期間 中に各自で感染に注意しながら現地 訪問・調査、オンラインで事後報告 会
YBB0211	美術展の企画運営-1	1 1	. 0 .	2 - 3	通年	集中		大久保範子	美術館・市民ギャラリー・地域での美術 展・アートプロジェクトの企画運営につ	西曆偶数年度開			9月25日(金)・30日	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用	対面授業
/····· \		}-	}-		夏季休業	Raint 1			いて講述する。芸術支援の観点から美術 各種議画用支持体の作製をとおして、材料・技法	講。2020年度限り	9月下旬予定	9月下旬予定	}	機等に留意する 受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	
YBC0402	油絵基礎技法演習	2 2	.0	2	中	6		福満 正志郎	に関する基本的知識・技能を養う。		未定	9月以降で検討中	未定	マスクの着用 換気に留意する	
YBD0813 (版圖基礎実習-1	3 1	. 5	2	通年	随時 2,3	6A105	田島 直樹	版画表現の基礎的な技法を修得させると同時に、 中等教育美術の「版画」に関わる教材研究とも なり得ることを期す。 木版画とスクリーンブリ ント版画について実習を行う。	済みであること。	7月9日	9月14日	4日間集中予定(30h)	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用 換気に留意する	春Aにガイダンス済み 受講生の履修状況に合わせて適宜補 講を行う
YBD1202	リトグラフ演習	2 2	. 0 . 2	2 - 3	夏季休業 中	集中	6A105			基礎実習-1・2」を履 修していること。 西暦偶数年度開講。	未定	9月以降で検討中	土日に2週連続開講予 定	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用 換気に留意する	非常勤講師とのスケジュール調整
YBD1323	版画実習A-1	3 1	. 5	3	通年	随時	6A105	田島 直樹	の実習を行う。色の摺り重ねによって絵を作る	「版画基礎実習」を 履修済みであるこ と。	7月7日	9月7日	4日間集中予定(30h)	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用	春Aにガイダンス済み 受講生の履修状況に合わせて適宜補
YBD1343)	坂画実習B-1	3 1	5	3	通年	随時	C204	田島 直樹	網販面の技法は他の接面に比較して、多核にわた り奥深い、きまざまな関版面の技法を学ぶこと により、技術の修得のみならず、技法によってイ メージを検索され、新しい表現へと向わしめるこ と解す。参学期はラインエッチングによる自 網像及び、様々な技法の実験制作を行う。	履修済みであるこ と。	7月8日	8月31日	4日間集中予定(30h)	機気に留意する 受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用 機気に留意する	講を行う 参Aにガイダンス済み 受講生の履修状況に合わせて適宜補 講を行う
YBD1432	版圖演習A	2 3	.0	4	通年	随時	C204		網版画の技法中、版に直接描くドライポイント技 法と、時間と忍耐を要するメゾチント技法を演習 する。	ō.	7月9日	9月24日	4日間集中予定(30h)	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用 換気に留意する	春Aにガイダンス済み 受講生の履修状況に合わせて適宜補 講を行う
YBD1502	学外演習(版圖)	2 1	.0 3	3 - 4	夏季休業 中	集中	6A105		原画制作に必要不可欠なプロセス・素材につい て、学外の美術館・博物館や紙漉き場等での ワークショップに参加し、実体験を通して学習 する。また、学外において展覧会を開催し、作 品の成果発表を行う。		未定	9月以降で検討中	未定	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用 換気に留意する	演習先の状況を確認の上計画
YBE0302	日本面鑑賞研究	2 1	. 0	3	通年	随時	••••••	太田 圭. 程塚 敏明. 山本 浩 之	古典から現代までの日本間の鑑賞を通して美術 史的な背景を調査し、作品を観解、文章化する ことで、日本画表現の理解を深める。	限る。	7月7日	未定	未定	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用 鑑賞施設の指示に従う	作品鑑賞のための美術館等の施設の 状況を確認の上計画
YBE0833	野外風景実習!	3 1	. 0	2	通年	集中		太田 圭.程塚 敏明,山本 浩 之	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景写生を行う。	:					夏季休業中に課題制作
YBE0843	野外風景実習!!	3 1	.0	3	通年	集中		太田 圭.程塚 敏明.山本 浩 ラ		「野外風景実習!」を					夏季休楽中に課題制作
Y221013	彫塑特別実習!	3 1	. 0	3	通年	随時	6A102, 6A10 3, B141	大原 央聡. 宮坂 慎司	彫塑領域における学習研究の成果を展示を通し	履修済であること。 彫塑コースの学生に 限る	未定	9月以降で検討中	随時	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用 換気に留意する	受講生の履修状況に合わせて適宜補 講を行う
Y221023	彫塑特別実習!!	3 1	. 0	4	通年	随時	6A102, 6A10 3. B141	大原 央聡,宮坂 慎司	影整領域における学習研究の成果を展示を通し て総合的に検討する。	彫塑コースの学生に 限る		9月以降で検討中	随時	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用	受講生の履修状況に合わせて適宜補
}		}-					3, B141		塑造による等身大全身像を制作する。 立ちボー	「塑造実習!-A,B」を	未定	<u></u>		換気に留意する	講を行う
YBF0453	塑造実習!!-A-1	3 1	. 5	3	春C夏季 休業中	随時	6A102, 6A10 3, 5C113	大原 央聡 宮坂 慎司	ズや座りボーズの制作実習を通して、量物を決定 する面、量物の模数性や空間等。立体の成立に伴 う造形要素について理解を深めると実施 形型的立体性間の能力を更に要う。 表限力に あっては型造実習「で増われたものをより高次な ものへと発展させる。		春Cモジュール 月2.3 8/17-9/28 月 1,2.3+α(別紙一 覧)	8/31~ の週より	春Cモジュール 月2,3 8/17-9/28 月 1,2,3+α(別紙一 覧)	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春0モジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0473	塑造実習II-B-1	3 1	. 5	3	春C夏季 休業中	随時	6A102, 6A10 3, 5C113	大原 央聡. 宮坂 慎司	配金実習1で得た基礎的な影影問題力と表現力を もとに、从体金身像を対象として、更に高度な影 態的立体把握の能力と表現力を養う。 特に量の 配置と金体の動勢、量感豊かな表現に重点をおい で学習する。	履修済みであること	春Cモジュール 火4.5 8/17-9/28 火 4.5.6+α(別紙一 覧)	8/31~ の週より	春Cモジュール 火4.5 8/17-9/28 火 4.5.6+α(別紙一 覧)	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春Gモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0493	塑造実習II-C-1	3 1	. 5	3	春C夏季 休業中	随時	6A102, 6A10 3, 5C113	大原 央靴 宮坂 慎司	人体を表現対象とする人体企身型造を通して、影 型的立体把握の能力を要成すると共に、塑造実習 1で修得した表現能力をより高次なものへと発展 させる。	履修済みであること	春Cモジュール 水2,3 8/17-9/28 水 1,2,3+α(別紙ー 電)	8/31~ の週より	春Cモジュール 水2,3 8/17-9/28 水 1,2,3+α (別紙ー	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春Gモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0553	型途実習!!-D-1	3 1	. 5	3	春C夏季 休業中	随時	6A102, 6A10 3, 5C113		人体会身像を表現対象として、影型的立体把握の 能力を養うと共に、壁造実習!で得た表現能力を より高次なものへと導く。	「塑造実習!-A,B」を 関修済みであること	春Cモジュール 金4,5 8/17-9/28 金 4,5,6+α (別紙一 覧)	8/31~ の週より	春Cモジュール 金4.5 8/17-9/28 金 4.5.6+α(別紙ー 官)	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春Cモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0573	塑造実習!!!-A	3 1	5	4	春C夏季 休業中	随時	6A102, 6A10 3, 5C113	大原 央聡,宮坂 慎司	歴改実習!!と同様人体全身像を表現対象として 等身大作品を制作する。今定修得した表現力を 窓点として、重塊及びその構築性、フォルム等、よ り高度な影響における締約力、勝懸覚力の仲膜を 制作を適して総合的に図る。	A, B, C, D」 を履修済 みであること	春Cモジュール 月4.5 8/17-9/28 月 4.5.6+α(別紙一 覧)	8/31~ の週より	春Cモジュール 月4.5 8/17-9/28 月 4.5.6+α(別紙一 覧)	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春Cモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0583	塑造実習!!!-B	3 1	. 5	4	春C夏季 休業中	随時	6A102, 6A10 3, 5C113		型造実習!!と関係人体全身像を表現対象として 等身大作品を制作する。今定修得した表現力を 原点として、無検及びその構築性、フォルム等、よ リ高度な影響における診能力、指感を力の仲限を 制作を適して総合的に関る。	A,B,C,D」 を履修済 みであること	春Cモジュール 火2,3 8/17-9/28 火 1,2,3+α(別紙ー 覧)	8/31~ の週より	春Cモジュール 火2,3 8/17-9/28 火 1,2,3+α(別紙ー 動)	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春Gモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0593	塑造実習!!!−C	3 1	5	4	春C夏季 休業中	随時	6A102, 6A10 3, 5C113	大原 央靴 宮坂 慎司	型造実習!!で修得した表現力を原点として. 人体 全身像制作を通してより高度な彫塑における諸	「塑造実習II- A.B.C.D」 を履修済 みであること	春Cモジュール 木2,3 8/17-9/28 木 1,2,3+α(別紙一	8/31~ の週より	売) 春Cモジュール 木2,3 8/17-9/28 木 1,2,3+α(別紙ー	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春Cモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0633	壁迹実習III-D	3 1	. 5	4	春C夏季 休業中	随時	6A102, 6A10 3, 5C113		型造実習!!で修得した表現力を係点として、人体 全身保制作を通してより高度な影型における諸 能力、諸感覚の仲展を図る。		覧) 春Cモジュール 金2,3 8/17-9/28 金 1,2,3+α(別紙一	8/31~ の週より	覧) 春Cモジュール 金2,3 8/17-9/28 金 1,2,3+α(別紙一	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用	春Cモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0733	彫刻実習!-A-1	3 1	. 5	3	春C夏季 休業中	随時	6A114, 6A11 5		手彫りを主体として水彫の基礎的な感覚と技術 を習練する。等身大の胸像を維材を使って制作 し、水彫表現の可能性を追求する。		覧) 春Cモジュール 木2,3 8/17-9/28 木 1,2,3+α(別紙ー	8/31~ の週より	覧) 春Cモジュール 木2,3 8/17-9/28 木 1,2,3+α (別紙ー 歌)	強力に換気を行う 受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	8/31以降 春Cモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
YBF0753 J	彫刻実習I-B-1	3 1	5	3	春C夏季 休業中	集中	工房C110	大原 央聡,宮坂 慎司	石彫の基礎的な実習を行う。工具類の酸造によ る蟹の制作から始めて、ハンド工具により大理石 や歯形石などの中硬度石の制作実習を行う。	人数制限あり	春Cモジュール 金2,3 8/17-9/28 金 1,2,3+α (別紙一 覧)	8/31~ の週より	界) 春Cモジュール 金2,3 8/17-9/28 金 1,2,3+α(別紙ー 覧)	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春Cモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
	彫刻実習II-A	3 1	. 5	4	春C夏季 休業中	随時	6A114, 6A11 5	大原 央聡	部前実習「ALC引き続き手彫りを主体としながら も一部電動工具も併用し、各種の木材による彫刻 表現の可能性を追求する。 各自自由に題材を選 入で小品を制作することによって、より高度な表 調感覚と技術の習練をする。	履修済みであること	春Cモジュール 木5, 6 8/17-9/28 木 4,5,6+α(別紙ー	8/31~ の週より	春Cモジュール 木5, 6 8/17-9/28 木 4.5.6+α(別紙ー	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用 強力に換気を行う	春Cモジュール については遠隔授業 を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降

		投業	単位	標準	{	1		1	:	:		対面での授業開始予		対面での授業を行うにあたっての具体的な配慮	
科目番号	NB6	方法	R	履修 年次	実施学/	月 曜時限	教室 (場所)	担当教員	授業概要 彫刻実習I-Bに引続いてハンドエ具による手能を	備考 「RESEMPTIALTINA	開講予定日	定日(8/21以降)	開講時限	事項	備考(授業時間の確保など)
}		}							昨前美官1-0に引続いてハント工具による于彫を 主とした実習を行う。大曜石,安山岩(小松石), 御影石,斑糲岩(黒御影石)などの中ブロック石材	履修済みであること	春Cモジュール 金4.5		春Cモジュール 金4.5	受講生間の距離を2m前後離して設定する。	春Cモジュール については遠隔授業
YBF0843	彫刻実習II-B	3	1.5	4	春C夏 f	随時	工房C110	大原 央聡 宮坂 慎司	により石彫表現の可能性をさぐる。直彫りを第 一とするが、併せて星取機やコンパスによる複写	į	8/17-9/28 金 4, 5, 6+α(別紙-	8/31~ の週より	8/17-9/28 金 4,5,6+α(別紙-	マスクの着用	を行い、対面での授業開始予定は
		}	- 8						法の技術も修得し、石彫表現のより高度な技術と 感覚を身につける。	:	覧)		覧)	強力に換気を行う	8/31以降
						 			報型石膏鋳型鋳造法の基本的な原理を理解し、実 関に対土フリリーフ原列土制作し、対象の企工研				}		
					春C夏s		6A104. 工房	大原 央聡, 宮坂 慎司, 中村	際に粘土でレリーフ原型を制作し、鋳造の全工程 を体験する。これらの制作を通して立体造形と プロンズの素材とのかかわり合いを実施し彫塑	:	春Cモジュール 木4.5 8/17-9/28 月	{	春Cモジュール 木4.5 8/17-9/28 月	受講生間の距離を2m前後離して設定する。	春Cモジュール については遠隔授業
YBF0933	鋳造実習!	3	1.5	3	休業中		C112	核李	の基礎的な感覚と技術を習練する。制作工程の 中には、その性質上、時間を振り替えて集中的に		4,5,6+α (別紙一 幣)	8/31~ の週より	4,5,6+α (別紙一 監)	マスクの着用 強力に換気を行う	を行い、対面での授業開始予定は 8/31以降
			}		Į	1	1	<u> </u>	行わなければならないことがある。	<u>:</u>	3E/		<i>32.7</i>		
YBF 1023	彫塑特別実習	3	1.0	4	通年	随時	6A102, 6A10	大原 央聡,宮坂 慎司	影型領域における学習研究の成果を展示を通し て総合的に検討する。	彫塑コース・領域対 象		9月以降で検討中	随時	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用	受講生の履修状況に合わせて適宜補
						1	3, B141	740, 240, 244	現存する歴史的作品。あるいは、現代彫刻の作品	<u> </u>	未定			後気に留意する	講を行う
YBF1102	学外演習(彫塑)	,	1.0	3 - 4	通年	随時	6A102, 6A10	大原 央聡,宮坂 慎司	現存する歴史的作品。あるいは、現代彫刻の作品 を、実地に訪ねて研究する。また、そのための予 機知園としての資料の収集登録及び結果の報告	象		オンラインで行う	随時	受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	オンラインでの内容をオリエンテー
							3, B141		についても演習する。	<u>.</u>	未定	42712(11)		マスクの着用 換気に留意する	ションで履修者に周知済み
			1		}				型造による人体胸像・全身像制作を主とする。 基礎的な彩態把握とその表現を第一義とし、一個	「造形技法実習C彫塑 -1,2」または「彫塑	春Cモジュール 月4.5	}	*C= 0 = - U = 0.5	受講生間の距離を2m前後離して設定する。	春Cモジュール については遠隔授業
YBF1233	塑造実習I-A-1	3	1.5	2	春C夏# 休業中		6A110	大原 央聡 宮坂 慎司	の塊として対象を把握し表現する能力を養う。 人物モデルによる実習制作を通して、観察力を鋭	修者を優先する。人	8/17-9/28	8/24~ より	8/17-9/28	マスクの着用	を行い、対面での授業開始予定は 8/24以降 オリエンテーションで履修
			- }						軟にし、大福みに形態を把握することを主目標と する。	:	月1.2.3.4.5.6		月1, 2, 3, 4, 5, 6	強力に換気を行う	者には伝達済み
			}		}	1	1		塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。 基礎的な影態把握とその表現を第一義とし、一個			}			春Cモジュール については遠隔授業
YBF1253	型造実習I-B-1	3	1.5	2	春C夏 t		6A110	宮坂 慎司. 大原 央聡	の塊として対象を把握し表現する能力を養う。 人物モデルによる実習制作を通して, 観察力を鋭			8/24~ より	春Cモジュール 火2.3 8/17-9/28	受講生間の距離を2m前後離して設定する。 マスクの着用	を行い、対面での授業開始予定は 8/24以降 オリエンテーションで履修
					ra-r				敏にし、大福みに影悠を把握することを主目標と する。	数制限あり。	火1, 2, 3, 4, 5, 6		火1.2.3.4.5.6	強力に換気を行う	6/24以降 オリエンテーションで版修 者には伝達済み
		{	••••		{·····		· · · · · · ·		テラコッタ技法により塑造制作を行う。手総法 (輪積)による低火度の情成.型込め法による高温	 !	春Cモジュール 火4.5	{·······	春Cモジュール 火4.5	受講生間の距離を2m前後離して設定する。	春Cモジュール については遠隔授業
YBF1313	テラコッタ実習	3	1.5	2 - 4	春C夏# 休業中		50113	宮坂 慎司, 大原 央聡	(機能)による私人及の別点、生地の点による両面 情成を行う。		8/17-9/28 火 4.5.6+α(別紙-	8/25~ より	8/17-9/28 火 4,5,6+α(別紙-	マスクの着用	を行い、対面での授業開始予定は 8/25以降 オリエンテーションで履修
					ļ	ļ	ļ		・ 博物館、美術館で裏作品などを鑑言し、教養を	<u> </u>	覧)	ļ	覧)	強力に換気を行う	者には伝達済み
YBG0812	学外演習(書)A	2	1.5	4	通年	随時		森岡 隆. 菅野 智明, 尾川 明 穂	深める。	西原奇数年度開講。	未定	9月以降で検討中	未定	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) 、マ スク着用、換気に留意する。	
YBG1511	中国書法史!	1	1.5	2	夏季休	第 随時	T	管野 智明	中国の書の変遷について講述する(殷 唐)。	173個	7月4日、11日、18日、 25日、8月1日		各1~3限		オンライン
					fu.	†	†	 	キルンキャスティングに必要な、石膏型の取り 方を習得する。	授業時間より作業時 間が延長することが		<u> </u>	H. SEE		・ガイダンス:8月27日 (木) manaba
			}		夏季休					あるため、その時間 を確保できること。9				受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	に掲示
YBH0702	ガラス基礎演習	2	2.0	2	ф	集中	5C102	第 然環	į.	月3,4,10,11日(2~6 間),17日(3,4間)	9月3日	9月3日	木、金2-5限	マスクの着用 換気に留意する	・授業日 9月3,4,10,11日(2~5限)、17日(3,4
										実務経験教員					限)
									工芸的観点から生活に関わるガラス食器やアク セサリー等を調査し自らテーマを決めてガラス	修済みのこと。時間					・ガイダンス:8月24日 (月) manaba
YBH0732	ガラス工芸演習	2	4.0	3	春C夏	集中	50102	第 然綴		外作業あり。8月31日 (2 ⁷ 6限)9月	8月31日	8月31日	月、火2-6限	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用	に掲示 ・授業日
			- }		休業中					1,7,8,14,15,23,24日 (2 [*] 6限)			一部水、木2-6限	換気に留意する	8月31日 (2~6限) 9月 1, 7, 8, 14, 15, 23, 24日 (2~6限)
}		}	}		}		ļ		制物技法を用いた作品制作を通して、木工制作	実務経験教員 人数制限あり。	ļ	}	}		{
YBH0802	木工基礎演習	,	2.0	2	春C夏		工房C113	宮原 古人	の基礎的知識・技術を修得する。		春Cモジュール, 8/17-	8月24日	月5・6陽	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用	7/6 (月) 5限ガイダンス (Teams) 、 春Cはオンライン授業、8/17より対
}	-11-01-01	1			休業中	1	10,0110	201			9/14	0,7240	75 - 04K	換気に留意する	面、受講生の履修状況に合わせて適 宜補講を行う、人数制限あり
					1	7	1		漆製の基礎的な技術(塗り)を習得する。	人数制限あり。		}			7/7 (火) 3限ガイダンス (Teams) 、
YBH0832	漆芸技法演習	2	2.0	2	春C夏 #		6B106	宮原 克人	į	•	春Cモジュール、8/18- 9/15	8月25日	火3・4限	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用	春Cはオンライン授業、8/18より対 面、受講生の履修状況に合わせて適
			1		PITTER T						8/13			換気に留意する	宜補講を行う、人数制限あり
			~		 	 	† ~~~~			木工基礎演習、木工 技術演習を履修済み	 	 		受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	7/6 (月) 5限ガイダンス(Teams)、
YBH0852	木材造形演習	2	4.0	3	春C夏# 休業中	集中	工房C113	宮原 克人	S. W. I WITHOUSE E 11 7:	のこと。	春Cモジュール、8/17- 9/17	8月24日	月3・4限. 木3・4限	マスクの着用	春Cはオンライン授業、8/17より対 面、受講生の履修状況に合わせて適
 }		}	}		}	. }			陶磁制作の基礎的知識・技術を修得する。	授業時間以外に宴僚		<u>}</u>		換気に留意する	宜補講を行う、人数制限あり
YBH0902	陶磁基礎演習	2	2.0	2	春C 夏季休	月3.4	5C111	齊慕 独弄		成等(温度管理)の時 間を確保できるこ	7月6日	8月24日	月曜3・4限	受講生間の距離を十分に取る (2m以上) マスクの着用	受講生の履修状況に合わせて適宜補
1000902	阿维泰能决省	2	2.0	2	中	集中	30111	湖南 蚁河		と。 実務経験教員	7,400	0月29日	月曜3.4版	換気に留意する	講を行う
		}	{		春C	1	†		陶磁制作の基礎的知識・技術 (特に案の使用方 法) を修得する。	授業時間以外に宴僚 成等(温度管理)の時		}	{	受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	
YBH0922	窯芸技術演習	2	1.0	2 - 3	夏季休 中	集 木5.6 集中	50111	齋藤 敏寿	油)を整得する。	成寺(温度管理)の時 間を確保できるこ	7月9日	8月27日	木曜5・6限	マスクの着用 換気に留意する	受講生の履修状況に合わせて適宜補 講を行う
			{		₩BC	木5.6	 	 	土(粘土)から陶磁へ至る基礎的な技法・技術(石		684845 · · = · · -	 	 	換末に留息する 受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	単連との開放体力に入り、ママーで
YBH0942	陶磁造形演習Ⅰ	2	2.0	3		東 随時1- 6	5C111	齋藤 敏寿	膏型による成形方法) を基に陶磁素材の特長を活 かした作品を制作する。	王的に行うこと。	6月4日からリモートで 授業開始	8月27日	木曜5・6限	マスクの着用 換気に留意する	受講生の履修状況に合わせて適宜補 講を行う
	学外演習(ビジュアル	····{	}	•			1	田中 佐代子,原 忠信,山本	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪ねて見 学・演習を行う。	実務経験教員	†		}	受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	
	デザイン領域)	2	1.0	3	通年	随時	1	美希,MCLEOD Roderick			未定	9月以降で検討中	未定	マスクの着用 換気に留意する	演習先の状況を確認の上計画
	•••		_		}		 		て、計議や課題制作を通じて学ぶ。物語表現に			}			
	ビジュアルストーリー								必要な知識と構成力を身につける。ゼミ形式で 参加者のプレゼンテーションと相互の意見交換	スに不参加の場合、 履修不可。「ナラ			春Cはオンライン	受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	春Aにガイダンス済み
1BL 1852	ビジュアルストーリー 創作演習	2	1.0	3 - 4	春C秋	集中		山本 美希	:	ティブイラストレー ションスタジオ」を	2020/7/5	2020/10/24	秋Aは土曜日開講	マスクの着用 換気に留意する	受講生の履修状況に合わせて適宜補 講を行う
		1	}		{		1		į	履修済みであること が望ましい。	1	}	}		
			}		}	1	1	 	ビジュアルデザインの実践に必要な発想法やデ ザイン方法について、ワークショップ・ディス	「ビジュアルデザイ ン概論」を厚格した	1		{		
YBL1902	ビジュアルデザインシ ンキング	2	2.0	2	通年	随時	6A208-1, 6A208-2	原忠信	カッション・ブレゼンテーションなど参加型の		2020/5/7	9/11 (金) 9/12 (土)	10:00~17:30	マスクの着用 換気に留意する	春Aにガイダンス、オンライン授業開 講済
	> T27	1	- }		}		uA2U8-2			ルコミュニケーション論」に相当。	1	9/12 (±)		アスパー圏思りの	対面授業を集中的に行う
 		}	{		}	}	†	†	実践的な制作課題を通じてブランディングデザ インの方法と技術を学ぶ	ビジュアルデザイン シンキングを履修し	†	}	}	受講生間の距離を十分に取る (2m以上)	
YBL 1512	ブランディングデザイ ン演習	2	2.0	2	通年	随時	6A208	原忠信	リンツの灰ら技術でナか	シンキングを腹移し ていることが望まし い	未定	8/21以降で検討中	未定	マスクの着用 換気に留意する	演習先の状況を確認の上計画
<u> </u>	情報・プロダクトデザ	}	{		春C	_ \$5.6	6A302, 6A30	ł	情報、プロダクトデザインに関わる特定課題に基	実務経験教員	 	}	}	v.c 0 € 7 V	
	情報・プロダクトテザ: イン演習2	2	3.0	3	夏季休 中	章 金5.6 随時	3, 6A308	山中 敏正	づく演習。	į	変更なし	なし(オンライン)	変更なし		オンライン
			}			1	1	Ì	身近な題材に基づいたシステムのデザインでは、 利用フローやエコーシステムを含んだ一連の流	西層偶数年度開講。 実務経験教員	1				
	情報システムデザイン		- }		春0				れに重点を置き、コンセプトの提案から運用す るまでのシステムデザインを行う。公共空間に				{		
YBN2101	情報システムテザイン 学	1	2.0	2 - 3	夏季休 中	集中		内山 俊朗 榊原 瑞穂	おける新機能提案では、日本における大きな時代 の流れの把握と、各世代別のくらしの実情データ	:					オンライン
					}				を参考に、ベルソナに向けたサービスとして新し い機能を提案する。		l				
 		}	}		}	-}	 	 	İ	<u> </u>	変更なし	なし(オンライン)	変更なし	-	mail to a mile of the control of the
			- 1						建築・都市における熱・空気環境、光・視	YB03811 確然提供			}		照度計等の環境測定機器を用いた実 測調査演習がベースになるため、
YBQ3831	建築設備計画演習	,	2.0	3	夏季休中+	集 火4.5	50307	植本 剛	環境,水環境と建築設備(空調設備,照明 設備など)との関係について、演習により	計画論と併せて履		8月21日(受講学生と	未定		オンラインへの完全移行は難しく、 リスクの低い時期に実測演習のみ
	ALTERNATION III	' }	0	3	tyAB	×4.5	30307	per m	基礎的事項を習得し、建築設計・都市計画			個別に調整)	水社	そろりの岩用 換気に留意する	実施したい。発表・討議はオンライ ンでも可能。
			}		{				にいがじきのようにする。	e+U)子生に限る。			}		~ くも 号 形 。
		:3			3	. 1		I		;		1	5	5	5